

教職履修カルテの入力について 《重要》

教職履修カルテについては、教職課程を履修する全学生が必ず行う必要があります。別紙の「履修カルテ 操作説明書」に従って、UNIPA 上で、下記の期間中に入力完了を完了させてください。入力していないと4年生後期開講の「教職実践演習（中・高）」が受講できなくなります。また、教職課程履修願を未提出の場合は入力できません。

特に4年生は、後期の「教職実践演習（中・高）」受講要件となりますので、新規に入力事項がない場合でも、改めて内容の確認をして、必ず確定ボタンをおしてください。

なお、入力方法等、不明な点は教務課へお尋ねください。

記

【入力について】

- ①入力要領については、別紙『履修カルテ 操作説明書』で確認して入力してください。
 ②教職履修カルテの入力項目は以下の5つです。自己を振り返って、入力を行ってください。
 なお、科目等履修生も入力が必要です。

1	目標設定	今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、現在の学年欄について、今年度の目標を入力してください。 なお、科目等履修生は、1年次の欄に記入してください。
2	資格関連科目 修得状況	今年度前期を振り返って、入力してください。 なお、科目等履修生は、画面に科目の掲載がある場合、記入してください。
3	学外活動に関する科目	今年度前期を振り返って、入力してください。特に書くことがない場合は、記入の必要はありません。 なお、科目等履修生も同様です。
4	必要な資質能力についての自己評価	<p>【1年生】 来年度前期に今年度分を振り返って入力します。（今回は、この項目に関して入力不要です。）</p> <p>【2・3年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（現2年生は、1年生の欄に入力。現3年生は2年生の欄に入力すること。）</p> <p>【4年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（3年生の欄に入力。） また、4年生前期を振り返って4年生の欄に入力してください。</p> <p>【科目等履修生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前年度）を振り返って、入力してください。（1年生の欄に入力）</p>
5	教職を目指す上での課題・対策	<p>【1～4年生及び科目等履修生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、今年度分を入力してください。</p>

- ③入力後は、必ず確定ボタンを押してください。また、一旦ログアウトして、再度ログインして、正しく登録されているか確認してください。

【入力期間・学内利用可能場所について】

9月13日（火）9：00～16：00 S333, S354, S364, S424, S432

9月14日（水）9：00～16：00 S333, S354, S364, S424, S432

（ネット環境のあるパソコンからであれば自宅等からも入力可能です。）

履修カルテ 操作説明書

1. UNIVERSAL PASSPORT にアクセスし、ID およびパスワードを入力。

URL <https://unipa.kyukyo-u.ac.jp/kku-uprx/>



2. 上部のメインメニューの[履修カルテ]より、[履修カルテ登録]を選択します。その後、学籍番号を入力し、検索ボタンを押してください。



3.【履修カルテ登録】画面が表示されます。

①『基本情報』タブを押下し、『目標設定』エリアを設定します。

提出受付中

[提出受付中]になっているときに
学生は履修カルテの更新が可能です。

PDF/Excel 形式で履修カルテの
ダウンロードが可能です。

2019 年度以前に入学した学生については、以前のシステムのデータが、
全て 1 年次の枠に登録されているため、必要に応じて修正してください。
また、改行等の体裁も現システムの枠に合わせて必要に応じて修正してく
ださい。

一定時間画面操作がない場合、ログアウトされ、
保存を押していない入力内容は破棄されますので
定期的な一時保存をしてください。

対象学年	学修や卒業後の目標
1年次	
2年次	
3年次	
4年次	
教育実習終了時	

②『資格関連科目 修得状況』エリアでは、プルダウンから資格を選択すると、下部に資格関連科目
で修得した科目の一覧が表示されます。

資格 教職希望(スポーツ)

科目	単位数	修得年度学期	担当教員	素点	学修の振り返り
バドミントン	1.0	2018年度前期	田島 さと		A B A(楽しかった) A(楽しめないのが悔しい)

- ・学修の振り返りを入力してください。
- ・2019 年度以前に入学した学生は、今まで自己評価を A~E でおこなった上で、
コメントを書てきましたが、今後は、コメントのみの入力です。
- ・入力可能文字数は半角 200 文字までです。(全角は 2 文字でカウントします。)
- ・2019 年度以前に入学した学生は、以前のシステムに制限文字数以上の入力
があったものについては、200 文字以降が切り捨てられているため、修正してく
ださい。

③『学外活動に関する記録』エリアを設定します。行追加をクリックすると入力エリアが表示されます。

④『自己評価』タブを押下し、『必要な資格能力についての自己評価』エリアを設定します。

資格プルダウンから資格を選択し、各指標の自己評価を入力します。

以下の項目の自己評価を入力して下さい。

A 目標達成度80%以上(達成している)
 B 目標達成度60%以上80%未満(達成に近づきつつある)
 C 目標達成度40%以上60%未満(中間的段階である)
 D 目標達成度20%以上40%未満(初歩的段階から一定の進歩がみられる)
 E 目標達成度20%未満(初歩的段階)

⑤『教職を目指す上での課題・対策』エリアを設定します。

⑥履修カルテの入力が完了したら【確定】をクリックしてください。

教員採用試験・進路決定の報告について（依頼）

4年生は、進路決定についてキャリア支援課に報告することになっています。教職課程を履修中の学生も以下の《報告の流れ》に沿って、同様に報告してください。

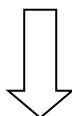
なお、教員採用試験の結果が年度末（卒業後）に決定する場合がありますが、その場合も、必ず報告をお願いします。また、本学に高校や中学校から非常勤や常勤講師候補者の依頼がくることがあり、教員志望の就職未定者に連絡を取らせて頂く場合があります。そのためにも、必ず、進路先や就職状況を報告してください。

本学では、教員を目指す学生の進路について、卒業後も進路および専門知識の向上等の支援を行うと共に、これから教職を目指す後輩へ卒業生からの現場の声を聴かせて欲しいと考えています。このような繋がりにより本学と卒業生および在学生とのネットワークを築いていけるよう、どうぞ、ご協力をお願いします。

《報告の流れ》

進路の決定後

随時、キャリア支援課へ報告（決定後速やかに報告）



卒業後

教職関係の就職について教務課へ報告

次のような場合に連絡して下さい。

- ・ 未定だった就職先が決定した。
- ・ 教員採用試験に合格した。（勤務先が決定）
- ・ 教育法等について相談したい。

※上記の場面以外にも、教職課程の公式ラインや授業の中などで教員採用試験や進路に関わる調査が行われる場合があります。その場合もご協力ください。

連絡先

TEL 093-693-3223

Mail kyoshoku@kyukyo-u.ac.jp

教職実践演習の履修登録は各自で行うこと（自動では登録されない）。経済学部生は月曜1限、スポーツ学部生は月曜2限の枠から選択して登録すること。登録時限にかかわらず、授業は両学部合同で以下の通り実施する。

令和4年度後期 教職実践演習のスケジュール（案）

2022.09.02 現在

教職実践演習（19A 学生）		
1	9/19（月・祝）2限	オリエンテーション 履修カルテを活用した目標設定、履修カルテ提出方法の解説【B404 教室】
2	9/26（月）2限	演習① 教育実習を振り返ってのフィードバック／これから教育実習へ行く人へ【B404 教室】
3	10/3（月）2限	演習② グループ分け、課題提示、グループワーク【教室は別途指示する】
4	10/10（月・祝）2限	演習③ グループワーク（発表準備）【教室は別途指示する】
5	10/17（月）2限	演習④ 「北九州教師養成みらい塾」出前講座（授業づくり）【教室は別途指示する】※スーツ着用
6	10/24（月）2限	演習⑤ 外部講師講話（特別支援教育との連携について）【B404 教室】 ※スーツ着用
7	11/7（月）2限	演習⑥ 外部講師講話（養護教諭との連携について）【B404 教室】 ※スーツ着用
8	11/14（月）2限	演習⑦ グループワーク（発表準備）【教室は別途指示する】
9	11/19（土）1限	集中講義① 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
10	11/19（土）2限	集中講義② 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
11	11/19（土）3限	集中講義③ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
12	11/19（土）4限	集中講義④ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
13	11/19（土）5限	集中講義⑤ 3・4年合同授業研究会【教室は別途指示する】
14	11/28（月）2限	演習⑧ 主体的・対話的で深い学びの事例【B404 教室】
15	12/5（月）2限	授業のまとめ 教育実習アンケート、教員からのメッセージ、今後の目標設定【B404 教室】

※状況により、日程・内容・教室などを変更することがある。

- ・全ての回の出席が前提である。やむを得ない理由で欠席する者には課題を課す（第1回の授業にて解説）。
- ・後期に教育実習に行く学生は、4月の事前指導から時間が経っているので、必要に応じ事前事後指導の動画や前期ガイダンス資料を見直したり、訪問指導担当教員と面談したりして実習準備に漏れがないようにすること。実習優先のため教育実習期間中の課題提出は受け付けない。
- ・授業関係の連絡は UNIPA の掲示や授業資料機能で行うので、よく確認すること。